

① 計算をしましょう。

① $\frac{1}{3} + \frac{1}{3} = \frac{2}{3}$

② $\frac{2}{5} + \frac{1}{5} =$

③ $\frac{1}{4} + \frac{3}{4} =$

④ $1 + \frac{3}{5} =$

⑤ $\frac{4}{5} - \frac{2}{5} =$

⑥ $\frac{6}{6} - \frac{1}{6} =$

⑦ $1 - \frac{1}{4} =$

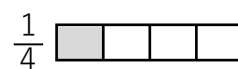
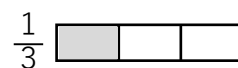
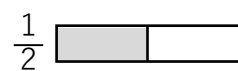
⑧ $1 - \frac{5}{7} =$

② 次の□にあてはまる数を書きましょう。

① $\frac{2}{2}$ 、 $\frac{3}{3}$ 、 $\frac{4}{4}$ などは□とあらわすことができる。

② $\frac{1}{2}$ 、 $\frac{1}{3}$ 、 $\frac{1}{4}$ の中で一番大きいのは□です。

③ $\frac{2}{3}$ 、 $\frac{2}{4}$ 、 $\frac{2}{5}$ の中で一番大きいのは□です。

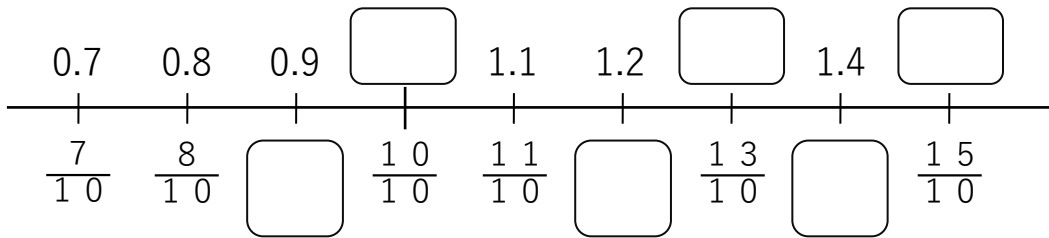
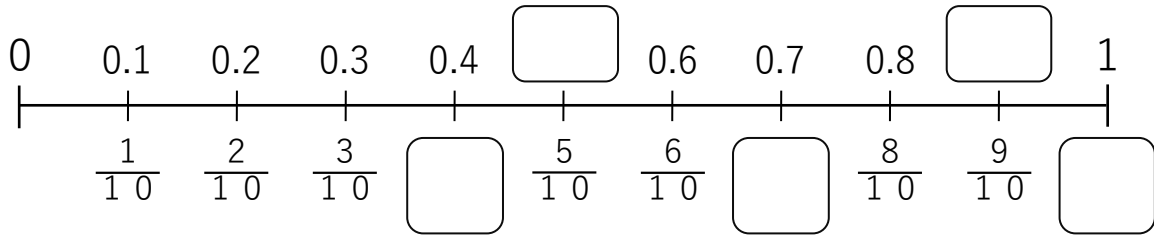


③ 次の数を小さい順にならべましょう。

{ 1、 $\frac{3}{4}$ 、0、 $\frac{1}{4}$ 、 $\frac{2}{4}$ }

0 ⇒ ⇒ ⇒ ⇒

① □にあてはまる数を書きましょう。



② 次の数を分数と小数になおしましょう。

① 0.9 () ② $\frac{7}{10}$ () ③ 1.1 ()

④ $\frac{1}{10}$ () ⑤ 0.3 () ⑥ $\frac{10}{10}$ ()

⑦ 1.9 () ⑧ $\frac{12}{10}$ ()

③ 次の□にあてはまる等号(=)、不等号(<、>)を書きましょう。

① $\frac{8}{10}$ □ 0.9 ② $\frac{3}{10}$ □ 0.3 ③ 0 □ $\frac{1}{10}$

④ 1 □ $\frac{10}{10}$ ⑤ 0.2 □ $\frac{12}{10}$ ⑥ $\frac{9}{10}$ □ 1